記入日（　　年　　月　　日）生徒名（　　）記入者名（　　／続柄　　）

チェックリストⅡ（小中学生）あてはまる頻度に〇をつけてください。

質問項目	ない(0)	まれにある(1)	時々ある(2)	よくある(3)
聞き間違いがある（「知った」を「行った」と聞き間違える）				
聞きもらしがある				
個別に言われると聞き取れるが、集団場面では難しい				
指示の理解が難しい				
話し合いが難しい（話し合いの流れが理解できず、ついていけない）				
小計（聞く）				（ ≧12 ）

質問項目	ない(0)	まれにある(1)	時々ある(2)	よくある(3)
適切な速さで話すことが難しい（たどたどしく話す。とても早口である）				
ことばにつまったりする				
単語を羅列したり、短い文で内容的に乏しい話をする				
思いつくままに話すなど、筋道の通った話をするのが難しい				
内容を分かりやすく伝えることが難しい				
小計（話す）				（ ≧12 ）

質問項目	ない(0)	まれにある(1)	時々ある(2)	よくある(3)
初めて出てきた語や、普段あまり使わない語などを読み間違える				
文中の語句や行を抜かしたり、または繰り返し読んだりする				
音読が遅い				
勝手読みがある（「いきました」を「いました」と読む）				
文章の要点を正しく読みとることが難しい				
小計（読む）				（ ≧12 ）

質問項目	ない(0)	まれにある(1)	時々ある(2)	よくある(3)
読みにくい字を書く（字の形や大きさが整っていない。まっすぐに書けない）				
独特の筆順で書く				
漢字のこまかい部分を書き間違える				
句読点が抜けたり、正しく打つことができない				

記入日（　　年　　月　　日）生徒名（　　）記入者名（　　／続柄　　）

チェックリストⅡ（小中学生） あてはまる頻度に〇をつけてください。

質問項目	ない(0)	まれにある(1)	時々ある(2)	よくある(3)
限られた量の作文や、決まったパターンの文章しか書かない				
小計（書く）				（ ≧12 ）

質問項目	ない(0)	まれにある(1)	時々ある(2)	よくある(3)
学年相応の数の意味や表し方についての理解が難しい（三千四十七を300047や347と書く。分母の大きい方が分数の値として大きいと思っている）				
簡単な計算が暗算できない				
計算をするのにとても時間がかかる				
答えを得るのにいくつかの手続きを要する問題を解くのが難しい（四則混合の計算。2つの立式を必要とする計算）				
学年相応の文章題を解くのが難しい				
小計（計算する）				（ ≧12 ）

質問項目	ない(0)	まれにある(1)	時々ある(2)	よくある(3)
学年相応の量を比較することや、量を表す単位を理解することが難しい（長さやかさの比較。「15cmは150mm」ということ）				
学年相応の図形を描くことが難しい（丸やひし形などの図形の模写。見取り図や展開図）				
事物の因果関係を理解することが難しい				
目的に沿って行動を計画し、必要に応じてそれを修正することが難しい				
早合点や、飛躍した考えをする				
小計（推論する）				（ ≧12 ）

質問項目	ない 殆どない(0)	時々ある(0)	しばしばある(1)	非常にしばしばある(1)
学校での勉強で、細かいところまで注意を払わなかったり、不注意な間違いをしたりする				
課題や遊びの活動で注意を集中し続けることが難しい				
面と向かって話しかけられているのに、聞いていないようにみえる				
指示に従えず、また仕事を最後までやり遂げない				
学習課題や活動を順序立てて行うことが難しい				
集中して努力を続けなければならない課題（学校の勉強や宿題など）を避ける				
学習課題や活動に必要な物をなくしてしまう				

記入日（　　年　　月　　日）生徒名（　　）記入者名（　　／続柄　　）

チェックリストⅡ（小中学生） あてはまる頻度に〇をつけてください。

質問項目	ない 殆どない (0)	時々 ある(0)	しばしば ある(1)	非常に しばしば ある(1)
気が散りやすい				
日々の活動で忘れっぽい				
小計（不注意）				（ ≧6 ）

質問項目	ない 殆どない (0)	時々 ある(0)	しばしば ある(1)	非常に しばしば ある(1)
手足をそわそわ動かしたり、着席していても、もじもじしたりする				
授業中や座っているべき時に席を離れてしまう				
きちんとしていなければならない時に、過度に走り回ったりよじ登ったりする				
遊びや余暇活動に大人しく参加することが難しい				
じっとしていない。または何かに駆り立てられるように活動する				
過度にしゃべる				
質問が終わらない内に出し抜けに答えてしまう				
順番を待つのが難しい				
他の人がしていることをさえぎったり、じゃましたりする				
小計（多動性―衝動性）				（ ≧6 ）

質問項目	いいえ(0)	多少(1)	はい(2)
大人びている。ませている			
みんなから、「〇〇博士」「〇〇教授」と思われている（例：カレンダー博士）			
他の子どもは興味を持たないようなことに興味があり、「自分だけの知識世界」を持っている			
特定の分野の知識を蓄えているが、丸暗記であり、意味をきちんとは理解していない			
含みのある言葉や嫌みを言われても分からず、言葉通りに受けとめてしまうことがある			
会話の仕方が形式的であり、抑揚がなく話したり、間合いが取れなかったりすることがある			
言葉を組み合わせて、自分だけにしか分からないような造語を作る			
独特な声で話すことがある			
誰かに何かを伝える目的がなくても、場面に関係なく声を出す（例：唇を鳴らす、咳払い、喉を鳴らす、叫ぶ）			
とても得意なことがある一方で、極端に不得意なものがある			

記入日（　　年　　月　　日）生徒名（　　）記入者名（　　／続柄　　）

チェックリストⅡ（小中学生） あてはまる頻度に○をつけてください。

質問項目	いいえ(0)	多少(1)	はい(2)
いろいろなことを話すが、その時の場面や相手の感情や立場を理解しない			
共感性が乏しい			
周りの人が困惑するようなことも、配慮しないで言ってしまう			
特別な目つきをすることがある			
友達と仲良くしたいという気持ちはあるけれど、友達関係をうまく築けない			
友達のそばにはいるが、一人で遊んでいる			
仲の良い友達がいない			
常識が乏しい			
球技やゲームをする時、仲間と協力することに考えが及ばない			
動作やジェスチャーが不器用で、ぎこちないことがある			
意図的でなく、顔や体を動かすことがある			
ある行動や考えに強くこだわることによって、簡単な日常の活動ができなくなることがある			
自分なりの独特な日課や手順があり、変更や変化を嫌がる			
特定の物に執着がある			
他の子どもたちから、いじめられることがある			
独特な表情をしていることがある			
独特な姿勢をしていることがある			
小計（対人関係やこだわり等）			（ ≧22 ）